

SDGs行動宣言！

『SDGs』とは、持続可能な社会をつくるために、2030年までに発展途上国だけでなく、先進国も含めた国際社会が達成を目指して取り組むべき17の目標のことで、2015年9月の国連サミットで採択され、経済成長、社会的包摂、環境保護という3つの課題を統合的に解決することが求められています。

所属名 商工政策課

【宣言文】

商工政策課は、所管業務等を通じ、持続可能な社会の実現に向けて、SDGsに取り組むことを宣言します！

								
貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう
								
人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさも守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう	SDGs 17GOALS

具体的には、次のアクションに取り組み、共感の輪を広げていきます！

関連する目標アイコン	具体のアクション
 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px;"> NEW  </div>	<p>プロフェッショナル人材戦略拠点の取り繋ぎによる滋賀の産業を支える中核人材の確保においては、性別、障害の有無や経済的地位に関わらず、ノウハウや能力を主眼として公平に雇用へ繋げるとともに、必要に応じて社会人教育(リカレント教育)の場の紹介など、能力開発に向けた支援も見据えて採用後のフォローを行います。</p>
	<p>滋賀の社会的課題解決型ビジネスの実践・展開に向けた支援を行うため、2018年10月に産官金等協働による「滋賀SDGs×イノベーションハブ」を開設し、持続可能なビジネスの創出や若い世代が働きたいと思える会社や組織の創生を図り、社会の変革に寄与します。</p>
 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px;"> NEW  </div>	<p>琵琶湖の保全と経済発展を両立してきた滋賀の強みを「琵琶湖モデル」として、産学官民のネットワーク組織である「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動により国内外の水環境の課題解決に貢献するとともに、県内企業等の水環境ビジネスを進め、併せて現地に蓄積されたノウハウやインフラを活用して、将来の持続可能な開発を担う次世代技術者の育成も視野に入れた支援を行います。</p>

(※) NEW ←今後の取組にあたって、追加する新たな視点